



# 中心市街地の活性化に向けて

のたを  
ビル向け会  
タビに説明  
ル再生に説  
ポル市民開  
再市開催

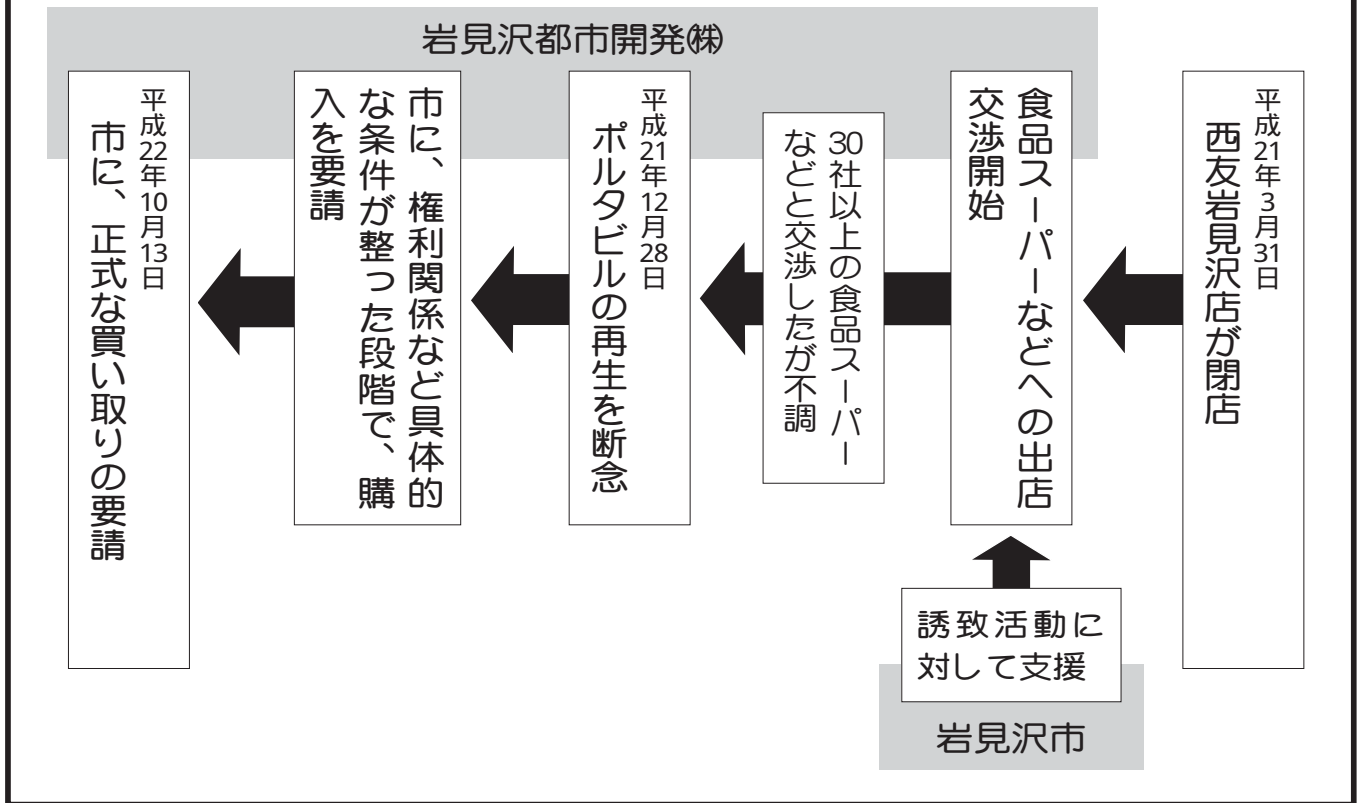
## 今までの経過

中心市街地の唯一の大型店で、市民の皆さんの買い物場であり、にぎわいの核店舗であった西友岩見沢店が平成21年3月31日に閉店してから1年8か月が経過しました。

閉店から、ポルタビルの管理会社である岩見沢都市開発(株)は、国の支援の活用や、30社以上の食品スーパーなどの流通小売業者に出店交渉を行うなど、ポルタビルの再生を図るための取り組みを進めてきました。

市も、誘致活動に同行したり、流通小売業者の情報提供をしたりする

## ▷西友岩見沢店が閉店してから、現在までの経過◁



などの支援を行ってきましたが、小売業を取り巻く環境は厳しく、ポルタバルに出店を希望する流通小売業者の誘致には至りませんでした。

そして、岩見沢都市開発(株)は、平成21年12月28日にポルタバルの再生を断念し、中心市街地の活性化を図るためにも、権利関係の整理などを行い、具体的な条件が整った段階で、市に第1ポルタバビル(西友岩見沢店が入居していたビル)と第2ポルタバビル隣の立体駐車場の購入の検討をお願いしたい旨の要請がありました。

その後、岩見沢都市開発(株)が、抵当権者や地権者と購入金額等の買取条件の交渉を行い、内諾もしくは同意を取り付け、今年の10月13日に、正式に市に対して買い取りの要請がありました。

### 今後の対応

市は、中心市街地のにぎわいの中心である商業業務集積地区の活性化のため、大学教授や弁護士、まちづくりの専門家の専門的な見地により検討した活性化ビジョンの答申を受け、その中で中心市街地の活性化という視点から、ポルタバルの再生に

ついて、市の方針を取りまとめました。

市は、この方針をもとに、多くの市民の皆さんのほか、商工会議所や岩見沢市商店街振興組合連合会、岩見沢市町会連合会など、19団体で構成されている中心市街地活性化協議会などの関係団体から意見をいただき、ポルタバビルを今後どのようにすべきか決定したいと考えています。

### 【市民説明会の開催】

市は、商業業務集積地区活性化ビジョンとポルタバルの再生に関する市の方針を説明するため、市民説明会を開催します。

ポルタバルの再生は、中心市街地の活性化のみならず、まちづくり全体につながる重要な取り組みとなります。

多くの市民の皆さんのご参加をお待ちしています。

日時 ● 12月19日(日) 午後1時

● 12月20日(月) 午後6時

● 12月21日(火) 午後6時

会場 岩見沢市ドリームパーク

(4西3 ポルタバビル3階)

3回とも説明内容は同じです。

### 問合せ先

市商工観光課  
中心市街地活性化推進係